

青の炎 (2003)

メディア 映画

ジャンル サスペンス 犯罪 青春

製作国 日本

色彩 Color

時間 116分

初公開日 2003/03/15

公開情報 東宝

【キャッチコピー】

世界の“NINAGAWA”が描く――17才の魂の鮮烈な輝きと挫折――

【解説】

『黒い家』の貴志祐介が、犯罪に手を染めた17歳の少年の心理を克明に綴った異色青春ミステリー小説『青の炎』を、「嵐」の二宮和也と松浦亜弥という人気アイドル共演で映画化。監督は日本を代表する舞台演出家・蜷川幸雄。愛する家族との平和な生活を守りたい一心で義父を殺害した少年が、結局自らの罪に押し潰されていく姿を鮮烈に描く。

湘南の高校に通う17歳の少年、秀一は母・友子と妹・遥香との三人で穏やかに暮らしていた。ところがある日、母が10年前に結婚してすぐに離婚した男・曾根が現われ、家に居座ってしまったことから、平和だった家庭は一変する。曾根は傍若無人に振る舞い、母ばかりか妹にまで暴行をはたらこうとするのだった。やがて、警察や法律では問題が解決できないと悟った秀一は、自らの手で曾根を殺害する決意を固める。そして、インターネットや法医学書などから情報を集めて、“完全犯罪”の計画を練り上げ、それを実行に移す。恋人の紀子にわずかな不審を持たれた以外、それは完璧なはずだったが…。

【クレジット】

監督 蜷川幸雄

原作 貴志祐介

『青の炎』（角川文庫刊）

脚本 蜷川幸雄

共同脚本 宮脇卓司

撮影 藤石修

美術 中澤克巳

編集 川島章正

音楽 東儀秀樹

照明 渡辺三雄

録音 中村淳

出演 二宮和也 Kazunari Ninomiya 榎森秀一 (嵐)

松浦亜弥 福原紀子

鈴木杏 Anne Suzuki 榎森遥香 (特別出演)

秋吉久美子 榎森友子

中村梅雀 山本英司

山本寛斎 曾根隆司